

第2回

光秀公のまち亀岡 俳句大賞

in 京都御苑

「光秀公のまち亀岡 俳句大賞」は、亀岡市生涯学習都市宣言30周年を記念し、2018年に創設したものです。

俳句は、世界で一番短い詩であり、自分を表現する手段としてとても魅力があります。明智光秀公のまち亀岡を題材にした俳句や、日常の感動を表現した俳句をふるってご応募ください。

※要項等詳細は裏面をご参照ください。



京都府
亀岡市

明智光秀公のまち亀岡

初代丹波亀山城主として亀山(現在の亀岡)の地を治めた戦国の知将・明智光秀。織田信長に仕え、丹波亀山城を築城、亀岡を拠点に丹波平定を成し遂げました。光秀の善政によって栄えた城下町には、今も趣豊かな街並みが残っています。



明智光秀画像
(本徳寺蔵)



霧のまち亀岡



市の木「さくら」



市の石「桜石」



市の魚「アユモドキ」



市の花「つつじ」

応募締切

令和元年9月6日(金)必着

亀岡市役所市民力推進課

http://www.city.kameoka.kyoto.jp/shiminkatsudou/haiku_2.html



郵便はがき

6 2 1 8 5 0 1

62円切手をお貼りください

京都府 亀岡市 安町 野々神 8番地

亀岡市役所 生涯学習部

市民力推進課 行

第2回 ～光秀公のまち亀岡 俳句大賞～ in 京都御苑

募集要項

募集作品

俳句(一人合計2句まで)

- ・光秀公のまち亀岡を題材として詠んだ句
- ・自由題(自然を詠んだ句など)

応募部門

・小学生の部 ・中学生の部 ・一般の部

応募資格は問いません(どなたでも応募できます)

投句料

無料

賞

大賞(明智光秀賞)…1句 賞状、副賞

亀岡市長賞…各部門1句 賞状、副賞

亀岡市教育長賞…各部門1句 賞状、副賞

審査員特別賞…各部門1句 賞状、副賞

自然環境文化賞…各部門2句 賞状、副賞

優秀賞…各部門3句 賞状、副賞

奨励賞…各部門数点 賞状

佳作…小学生/中学生の部のみ数点 賞状

※副賞は、亀岡市の特産品

募集期間

令和元年9月6日(金)まで(必着)

発表

令和元年10月28日(月) ※亀岡市HPで発表

主催 亀岡市

共催 亀岡市教育委員会、(一社)自然環境文化推進機構

表彰

令和元年11月4日(月・休)

京都御苑 閑院宮邸跡レクチャーホール

※(一社)自然環境文化推進機構主催の「自然環境文化推進セミナー」において

応募方法

右のはがきをご利用いただく以外にも郵送、持参、メール、亀岡市HP応募フォームのいずれかの方法で応募できます。応募部門、作品、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、Eメールアドレスを明記の上、ご応募ください。

【応募先・問合せ先】

〒621-8501 京都府亀岡市安町野々神8番地

亀岡市役所生涯学習部市民力推進課

電話 0771-25-5002

E-mail syougai-gakusyu@city.kameoka.lg.jp

※氏名、作品の漢字にはフリガナを付けてください。

※小学生の部、中学生の部に応募の方は、学校名、学年も明記ください。

選考委員

山折哲雄(宗教学者)、坪内稔典(俳人)、植山俊宏(京都教育大学教授)、名村早智子(俳人)、火箱ひろ(俳人)、井上菜摘子(俳人)、桂川孝裕(亀岡市長)、神先宏彰(亀岡市教育長)

個人情報の取扱について

ご応募いただいた方の個人情報は、応募者ご本人、または応募者ご本人が中学生以下の場合は、その保護者の許可なく第三者に開示することはありません。

入賞、入選作品につきましては、発表のために作者名、年齢、都道府県、市郡区町村、学校名、学年を公表させていただきます。

後援

京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、NHK京都放送局、KBS京都、京都新聞、(公財)生涯学習かめおか財団

注意事項

- ・応募作品は、本人が創作した未発表のものに限ります。
- ・応募作品は、返却しません。
- ・二重投句や著しい類想類句が判明した場合には、受賞を取り消すことがあります。
- ・入賞作品の著作権等の一切の権限は、主催者に帰属します。

光秀公のまち亀岡 俳句大賞

応募部門 小学生・中学生・一般(○をつけてください)

テーマ句・自由題(○をつけてください)

テーマ句・自由題(○をつけてください)

※おひとり2句までとさせていただきます。
※氏名、作品の漢字にはフリガナを付けてください。
※小学生の部、中学生の部に応募の方は、学校名、学年も明記してください。

住所 〒	
電話番号 () -	
ふりがな 氏名	年齢 歳
Eメール	
学校名	学年 年